小6 社会 歴史 縄文～江戸 穴うめ（20問）　版N

なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　日づけ：＿＿＿＿＿＿＿

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 大昔の人々が貝のからなどを捨てた場所を（　　）という

(2) 堺市にある日本でいちばん大きな古墳が（　　）である

(3) とれた米をたくわえるためにつくられた床の高い倉が（　　）だ

(4) 中国や朝鮮半島から移り住み、技術を伝えた人々を（　　）という

(5) 3世紀に邪馬台国を治めた女王は（　　）である

(6) 中国の制度や文化を学ぶため隋に送られた使いを（　　）という

(7) 「この世をば わが世とぞ思ふ」の歌をよんだ貴族は（　　）だ

(8) 仏教の力で国を治めようと大仏をつくらせたのは（　　）だ

(9) 中臣鎌足とともに蘇我氏をたおしたのは（　　）である

(10) 平安時代の貴族がくらした広いやしきのつくりを（　　）という

(11) 漢字をもとにつくられたひらがなとかたかなを（　　）という

(12) 794年に京都につくられた都を（　　）という

(13) 京都の北山に金閣を建てた室町幕府の3代将軍は（　　）だ

(14) 将軍と家来の武士の、領地と忠誠による関係を（　　）という

(15) 鎌倉時代に2度にわたって九州北部に攻めてきた国が（　　）である

(16) 大阪城を本拠地にして全国を統一したのは（　　）である

(17) 安土城を建てて天下統一を進めたのは（　　）である

(18) 関ヶ原の戦いに勝ち、江戸に幕府を開いたのは（　　）である

(19) 『古事記伝』を書いて国学を広めたのは（　　）である

(20) 「東海道五十三次」の浮世絵をえがいたのは（　　）である